

一 般 質 問 通 告 表

令和3年第3回始良市議会定例会（9月6日）

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
11. 有川 洋美	1. 高齢者介護と介護士不足について	介護保険料値上げと介護職員不足が問題となっている。高齢者とその家族にとって、さらには今後、その対象者となる全始良市民にとって喫緊の課題である。 10年間を振り返り、未来に向けて問題解決を先延ばしせず抜本的改善に向けて知恵を出し合って、実効性のある制度改革を国に求めていくべきと考える。 そこで、以下について問う。 (1) 2020年度までの10年間の高齢者数の推移を示せ。それに同時に介護度（要支援1～要介護5）ごとの人数も示せ。 (2) 2020年度までの10年間の老人介護に関わる扶助費の推移を示せ。 (3) 2020年度までの10年間の介護が必要な高齢者のための入居施設（特別養護老人ホーム、老健施設、グループホーム、小規模多機能ホーム等）と通所施設の数と、介護職員数の推移、そして入所に関して待機の現状を示せ。 (4) 2020年までの10年間の在宅介護の推移を示せ。 (5) 介護職員不足が社会問題となっている。始良市の現状と解消するための今後の取組を示せ。 (6) 介護職員の処遇改善・労働環境改善は必須である。どのように考え、どうしていくべきか示せ。	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 本庁舎建設と周辺道路整備について	本庁舎は解体が終了した。今後のスケジュール案も示されている。完成すると、動線の変化、交通量の増加が考えられる。そこで、以下について問う。 (1) 新型コロナウイルス感染症拡大により、本庁舎建設に影響はあったのか。再度、本庁舎建設についての今後のスケジュールを示せ。 (2) 動線の変化、交通量の増加への考え方を示せ。 (3) 道路整備についての考え方を示せ。 (4) 本庁舎完成後、周辺へ与える影響を示せ。 (5) 関係機関との連携、周辺住民への説明・意見の聞き取り等を行っているのか。現状を示せ。	市 長
	3. 健康チケットあいあいと障がい者等温泉保養券の使用拡大について	令和2年9月議会の一般質問で、「健康チケットあいあいについて、介護タクシーへの利用拡大の検討」と「障がい者等温泉保養券のバス・タクシー等への利用拡大の検討」という答弁があった。検討した内容と結果を示せ。	市 長
12. 堀 広子	1. 国民健康保険税の引下げについて	国は来年度から就学前の子どもの「均等割」を半額にする方針である。これを市として拡充し18歳以下の子どもの「均等割」を無料にできないか。	市 長
	2. 生理の貧困等について	生理に関する問題に取り組む任意の団体「＃みんなの生理」が実施した調査によると、生理用品を買うのに苦労したことがあると答えた人がおよそ5人に1人の割合となっている。そこで以下について問う。	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		(1) 生理の貧困について、市民からどのような声が寄せられているか。 (2) 生理用品を無料配布している自治体数を示せ。 (3) そのうち防災備蓄を使わず、予算措置で確保した自治体数を示せ。 (4) 「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」に「生理の貧困」が盛り込まれた。「生理の貧困」への支援について、以下の点を問う。 ①政府は指針の中でコロナ禍で経済的な理由から生理用品を購入できない女性の問題が顕在化したとして、支援がコロナ対策の一環とされていることから、一時的な取組にならないか。 ②指針に生理用品の提供方法が明記されていないが、どのようになるのか。 ③経済的な要因のみが生理の貧困とされているが、経済面以外の理由も考えられるのではないか。 ④方針は実情を的確に反映し、困っているすべての人に応えられるものになっていない。原因は、方針のもとになっている「生理の貧困の定義」が、支援を貧困に限定していることにあるが、どのように考えるか。 ⑤誰もが今の自分の身体のケアを当たり前にすることができる社会に、そしてすべての生理を経験する生徒・学生のプライバシーや尊厳が保障されるために、学校のトイレに生理用品を設置すべきではないか。	

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	3. 子どもの医療費 に関して高校卒業 まで病院窓口無料 について	(5) 職員の生理休暇について以下を問う。 ①生理休暇とはどのような制度か。 ②生理休暇の申請方法 ③3年間の職員の取得状況は何パーセントか。 ④本市の生理休暇の制度内容と課題は何か。 ⑤生理休暇の取得率は、厚生労働省の調査では減っている。休暇を取得しやすくするための工夫や働きやすい環境整備をしている企業が注目を集めている。本市においても生理休暇を取りやすい環境を作る必要はないか見解を問う。 現在子ども医療費は、未就学児は無料、小学生から高校生までは住民税非課税世帯は今年4月から病院窓口無料である。 病気になりやすい子どもの医療費は、非課税・課税世帯に関わらず病院窓口無料にすべきではないか。	市 長